

# 高円宮杯 U-15 サッカーリーグ 2020 NFA サッカーリーグ

## 開催要項

1. 趣 旨 (一社) 奈良県サッカー協会は、次代を担う U-15 年代の技術向上と健全な心身の育成を図ることを目的とし、第3種年代の加盟チームすべてが参加でき、力の拮抗した長期間にわたるリーグ戦として、本大会を実施する。
2. 大会名称 高円宮杯 U-15 サッカーリーグ NFA サッカーリーグ
3. 主 催 (一社) 奈良県サッカー協会
4. 主 管 (一社) 奈良県サッカー協会 第3種委員会
5. 後 援 奈良県
6. 協 賛 ㈱モルテン
7. 大会期間 2020 年 1 月～2020 年 11 月  
入替戦 2020 年 11 月予定
8. 試合会場 県内各グラウンド
9. 参加資格
  - (1) 2019 年度、日本サッカー協会に第3種登録したチームであり、次年度継続して登録できるチームを原則とする。
  - (2) 2005 年（平成 17 年）4 月 2 日以降の出生者を対象とする。
  - (3) (公財) 日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、第4種年代、女子の選手の出場が可能である。  
大会エントリ時に必要な3種年代の選手は最低8名で、最小選手数は11名とする。  
4種年代、女子の選手登録人数は最大5名とし、1試合の同時出場は最大3名とする。
  - (4) 選手数（協会登録）が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合のみ認めることとする。但し、第3種年代の選手を11名以上有するチーム同士の合同は、不可とする。
    - ① 合同するチームは、3チームまでとする。
    - ② 合同するチーム及びその選手は、それぞれ(1)(2)を満たしていること。
    - ③ 極端な勝利至上主義を目的とする合同でないこと。
    - ④ 大会参加申し込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。
    - ⑤ 合同チームとしての参加を第3種委員長が別途了承すること。
  - (5) 同一チームによる複数編成チームの出場を認める。
  - (6) 共通理解事項として、以下の条件を確認しておく
    - ① 登録完了日とは、(一社) 奈良県サッカー協会事務局の承認日であること。
    - ② チームとして、有資格審判員の帯同が可能であること。〈最低1名〉
10. ディビジョン編成
  - (1) 各ディビジョンのチーム数
    - 1部：10チーム
    - 2部：10チーム
    - 3部：21チーム

※前期は、7チーム×3ブロックで1回戦総当りを行う。(参加チーム数により変動する)

※後期は、上位リーグ1ブロック・下位リーグ2ブロックで行う。

- (2) 1, 2部においてチームエントリー時に欠員が出た場合は、規定により繰り上がり昇格を行う。
- (3) 新規エントリーチームは、3部に参入する。
- (4) 合同でのエントリーチームは、3部に参入し優勝は出来るがディビジョン昇格はできないものとする。
- (5) 同一チームによる複数チーム編成について
  - ① ディビジョン昇格は、1st. チーム直下のディビジョンまでとする。
  - ② 1st. チームと 2nd. チームは、同一ディビジョンに在籍できない。
  - ③ 1st. チームが 2nd. チームのディビジョンに降格した場合、2nd. チームは、自動的に降格する。

※最下部リーグにおいては複数チームが在籍する場合がある。

(6) 昇降格

原則として

- ① 1部リーグ最下位は、2部リーグへ降格、2部リーグ1位は1部リーグへ昇格。
- ② 1部リーグ8位と2部リーグ3位、1部リーグ9位と2部リーグ2位が入替戦を行う。
- ③ 2部リーグ最下位は、3部リーグへ降格、3部リーグ1位は2部リーグへ昇格。
- ④ 2部リーグ8位と3部リーグ3位、2部リーグ9位と3部リーグ2位が入替戦を行う。

※その他の事項については、入替戦規定に則る。

11. 競技方法

- (1) 1部～3部による3リーグ制とし、2回戦制の総当たり戦を行う。

前期 (1月～3月) 後期 (5月～9月) 入替戦 (11月)

※3部について前期は3ブロック、後期は上位リーグ1ブロック・下位リーグ2ブロックで開催する。上位リーグは各ブロック上位3チームとワイルドカード1チーム(各組4位の上位1チーム)、ブロック間でチーム数の差がある場合、チーム数の多いブロックは最下位との対戦成績を削除して調整する。

- (2) リーグ戦における順位決定方法は、勝ち=3点/引き分け=1点/負け=0点の勝ち点により多い順に決定する。尚、同一の場合は、以下の項目に従い決定する。

【1部・2部】2回戦総当たり

- ① 当該チーム同士の対戦成績
- ② 全試合のゴールディファレンス(総得点-総失点)
- ③ 全試合の総得点

※ 当該チーム同士が同一ピッチ上に残っている場合は、PK方式により決定する。

- ④ ①～③の項目において同一の場合は、抽選により決定する。

【3部】1回戦総当たりを2回(上位・下位)

- ① 全試合のゴールディファレンス(総得点-総失点)
- ② 全試合の総得点
- ③ 当該チーム同士の対戦成績

以下は1部・2部と同じ

- (3) 諸事情(不測の事故及び人数不足(7人未満))による、1試合のみの棄権については、その試合のスコアは、0-5とする。
- (4) リーグ戦途中から、それ以降の試合をすべて棄権するチームがでた場合も同様にスコアは0-5とするが、これによりゴールディファレンス等で順位に影響を及ぼす場合は、棄権チームとのスコアはすべて削除する。
- (5) チーム数の異なるブロック間での順位付けは、最下位チームの成績を削除し、試合数を同数にして決定する。
- (6) 試合時間
  - 1部・2部: 70分(35-10-35)
  - 3部: 前期 60分(30-5-30)
  - 後期上位リーグ 70分(35-10-35)
  - 後期下位リーグ 60分(30-5-30)

- (7) 入替戦  
入替戦は、1 回戦制とし試合時間は、70 分で行い、引き分けの場合は上位ディビジョンチームを残留とする。出場選手は、2006 年（平成 18 年）4 月 2 日以降の出生者を対象とする。
- (8) サンライズリーグ昇格決定戦の出場チーム  
1 部リーグ優勝チームと準優勝チームにサンライズ（関西）リーグ昇格決定戦への出場権を与える。昇格の権利がないチームが該当する場合は、順位を繰り上げる。
- (9) 次のチームに高円宮杯全日本ユースU-15 奈良県予選プレーオフへの出場権を与える。  
※プレーオフの参加資格、サンライズ 2 部リーグ 1 チーム、1 部リーグ 10 チーム、2 部リーグ上位 2 チーム、3 部リーグ上位 1 チーム合計 14 チームとする。1 部・2 部リーグで出場権の無いチームがある場合、繰り上げて出場権を与える。但し、順位は 2 部リーグ 5 位まで、3 部リーグ 2 位までとする。  
※サンライズ 2 部リーグのチームが自動的に関西大会出場権を得る場合は、1 部リーグ優勝チームに関西大会出場権を与える。（プレーオフは 12 チームで開催する）  
※その他の事項については、プレーオフ規定に則る。

## 12. 競技規則

- (1) 最新の(公財)日本サッカー協会、「サッカー競技規則」による。
- (2) 大会参加申込み（エントリー）した選手のうち、**最大 7 名**が主審の許可を得て交代することができる。全てのリーグにおいて、一度退いた選手が再び出場できる再交代は実施しない。
- (3) 退場処分を受けた者、または警告を 3 回受けた者は、次の 1 試合に出場できない。退場処分選手(未消化)は、順位決定戦、入替戦および次期リーグに持ち越す。警告の累積については、2 回の場合は、次期リーグおよび順位決定戦、入替戦に持ち越さない。それ以外に、処遇を規律委員会(西岡一也委員長)にて審議、決定する場合がある。
- (4) 暑熱対策として、クーリング・ブレイクもしくは、飲水タイムを設ける。それぞれの実施については、JFA が制定している「熱中症対策ガイドライン」に則ることを原則とする。
- (5) 日没、雷等により試合続行が不可能と判断された場合は、サスペンデッドゲームとし、後日試合を中断する前の状態から再開する。したがって、両チームの出場メンバーは原則として変更することが出来ない。ただし、中断前の試合で出場していた選手が続行試合当日にけがや疾病などを理由に出場できない場合など、不可抗力による選手交代は交代メンバーの中で認められる。交代メンバーの補充も同様とする。  
尚、雷等の場合、中断時間は 60 分を目安とする。その判断は、主審が会場責任者と協議の上、決定する。

## 13. 審判員

- (1) 主審は、必ず有資格者であり常に証明を本部に提示できること。
- (2) 副審、第 4 審は、有資格者が望ましい。  
1 部の副審については有資格者とする。
- (3) 審判服を必ず着用すること。

## 14. 選手の追加・移籍等

- (1) リーグ期間中に追加選手エントリーをする場合は、3 種委員長に連絡し奈良県サッカー協会の証明を提出、選手登録番号が確定した時点でエントリー用紙に追加すること。
- (2) リーグ期間中に移籍した場合は、3 種委員長に連絡し奈良県サッカー協会の証明を提出、移籍完了日より 2 節の出場を禁止する。但し、一家転住等の理由により移籍した選手が大会参加を希望する場合は、第 3 種委員長の別途了承のもと大会への参加が認められる。
- (3) 複数編成チーム間（1<sup>st</sup>. チームと 2<sup>nd</sup>. チーム）での移籍について
  - ① 期間：両チームの前期終了後から後期開始までとする。
  - ② 人数：5 名以内
  - ③ 承認：各リーグ長に承認の後、エントリー用紙を再提出すること。  
サンライズ（関西）リーグと FA（県）リーグに複数チームが出場する場合は、複数チーム選手登録規定に則る。

## 15. その他

- (1) チーム代表者は必ず第1試合の開始30分前（各会場にて変更可）に本部に集合し、運営にあたること。但し、競技場の準備等（補助員等）については、別に会場担当及び大会本部より連絡をすることがある。
- (2) 選手のエントリーは、所定の用紙を使用し行うこと。チームの初戦打合せ時に、本部へ2部提出しチェックを受ける。以後、チェックを受けたエントリー用紙の複写を各試合のエントリーメンバー票とする。また各試合30分前までにエントリーメンバー票の先発メンバーに〔○〕印を打ち、本部に2(3)部提出すること。
- (3) ユニフォーム規定は以下のとおり。
  - ① 選手はすべて同一の服装であること。
  - ② ゴールキーパーの服装は他の選手と区別できる服装であること。
  - ③ ユニフォームは色違いのものを2着用すること。同系統色が重なった場合、コイントスの上、一方のチームにユニフォームの変更を求める。
  - ④ ユニフォームの広告表示については、日本協会「ユニフォーム規定」に基づき、承認された場合にのみこれを認める。ただし、日本中学校体育連盟加盟チームは、連盟規定によりこれを認めない。
  - ⑤ シャツの前面・背面に登録した番号を付けること。ショーツの番号は、付けることが望ましい。
- (4) 大会参加チーム（選手・応援者等を含む）は、会場施設の美化（喫煙等を含む）と使用マナー（車両の乗り入れ、駐車等を含む）に配慮すること。応援は、各会場より指定された場所で行うこと。マナー（判定・プレーに対する暴言等）にもチーム代表者として十分注意を払うこと。以上の点について大会関係者から指摘があった場合、規律委員会に諮りその処遇を決定する。以降の県協会主催の大会に出場することを認めない場合もある。
- (5) 試合球はJFA公認5号球（モルテン社製新球）を使用すること。（年間通して1球）  
1部リーグは、Vantaggio5000、2部・3部はVantaggio4000を使用する。
- (6) 各チームの登録選手は原則として「KICK OFF」から出力した電子選手証（写真が登録されたもの）を持参すること。ただし、電子選手証（写真が登録されたもの）がスマートフォン等の画面で確認できる場合は出場を認めるものとする。  
※電子選手証とは、JFAのWEBシステム「KICKOFF」から出力した選手証を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
- (7) 大会期間中の負傷及び疾病については、各チームで対応し、主催者はその責を負わない。物損事故などにおいても同様とする。各チームの責任において、参加者全員が傷害保険に加入していること。

## 16. 表彰

- (1) 1部リーグ 優勝、準優勝、第3位チームに表彰状を授与する。
- (2) 1部リーグ優勝チームに優勝旗・優勝杯（共に持ち回り）、準優勝チーム・第3位チームにはトロフィーを授与する。尚、優勝チームには、レプリカトロフィーを授与する。
- (3) 2,3部リーグ優勝チーム、準優勝チームには表彰状とトロフィーを授与する、第3位チームには表彰状を授与する。
- (4) フェアプレー賞  
リーグ期間中、もっとも優れた評点を得た（減点の少ない）チームにフェアプレー賞を授与する。  
（1部リーグのみ）
- (5) 個人表彰
  - ① 最優秀選手・優秀選手 （1部・2部・3部上位チームより1名選出）
  - ② 最多得点者 （1部リーグの最多得点者）